



## 湘南まなべるまーれ

「湘南まなべるまーれ」はクラブの行動指針である“たのしめてるか。”を軸に、地域の子どもたちのはたらくって本当はなんだろう？を、その地域ではたらく大人の夢中に“圧倒される”ことで、自分が本当に夢中になれることを見つめ直し、大志を抱くリアルにこだわったローカルキャリア教育授業です。地元にこんなにかっこいい大人がいるんだ！こんなにおもしろい会社があるんだ！という発見が、将来、一人でも多くの子どもの、地域ではたらくきっかけになればと考えています。

**活動場所** : 金子産業株式会社 平塚工場 横浜ゴム株式会社 平塚製造所

**取組テーマ** : 教育

**協働者** : 企業

**協働者名** : 金子産業株式会社、横浜ゴム株式会社

### 活動で工夫した点

講師は、企業ではたらく社員とベルマーレフロントスタッフが行いました。よくある社会科見学ではありません。仕事に対するこだわり、挫折、たのしさを夢中になって伝えるヒューマン授業としました。

### 活動で大変だった（苦労した）ポイント

実施日時調整・集客は苦労しました。企業としては稼働している平日、しかし平日だと学生の参加は難しい。今回は平塚市内の運動会の振替休日を活用しました。

### クラブや地域の活動後の変化

動画公開によりスポンサー、地域メディアから大きな反響をいただきました。今後は第2弾としての提案もいただけるようになりました。

### 補足

-



### 協働者の声

金子産業株式会社菊池恭平さんの声：あまりこう、学生の前で今までの事や、今の仕事の事などを話す機会は全くなかったので、初めての経験ということで、非常に緊張しましたが、自分にとってもものすごくプラスになりました。原点に帰った気持ちになり私自身も非常にたのしめました。

横浜ゴム株式会社廣川一八さんの声：ベルマーレのパートナー企業で「何か集まりをやりたかね」ということは以前から、話はしていました。今回の取り組みをきっかけに、ベルマーレから、日本に発信するくらいの、「パートナーたちがこんなにも強く絆を作ってきたよ、もっと仕事も盛り上がったよ！」「地域が盛り上がったよ！」というような、そういうチームからの発信があったり、我々サポーター側からの発信があったりというような、ちょっと地域性があるような活動になっていったらいいなと思ってます。

### 参加者の声

今回の活動を通じて参加者の声(参加生徒①)自分のストロングポイントを作って、トップレベルの選手になりたいです。(参加生徒②)プログラミングとかを頑張りたいです。(参加生徒③)発表会に向けて、もっと練習して、本番を楽しみたいです。(参加生徒④)将来は動物関係の仕事につき、世界の動物を助けたいです。

### 活動の「ここぞ！」というPRポイント

このプロジェクトをゼロから立ち上げたこと！サッカークラブからスポンサーに対して単なる広告料をいただくだけでなく、新たな価値を提供することができました。